

「TBL(チーム基盤型学習法)を用いた新しい臨床準備教育プログラムの開発」講演会

PBLテュートリアル教育への新たな取り組み - 三重大学のTBL -

学長裁量経費採択事業(学内拠点形成支援プログラム)

1. 主催 医学教育創造・推進室 / 高知大学医学部助講会
2. 日時 平成19年2月19日(月曜日)
18:00 ~ 19:30
3. 会場 医学部 臨床講義棟第2講義室
4. 講師 三重大学大学院 医学系研究科 講師
医学・看護学教育センター
中井 桂司 (なかい けいじ) 先生

三重大学医学部は、国内ではまだ耳新しいTBL(Team-based Learning)の概念をPBLに逸早く導入するなど、先駆的な取り組みを行っていることで知られています。また、東京女子医科大学、岐阜大学医学部と並んでPBLテュートリアル教育の長い伝統も持っています。今回は、三重大学医学部のPBL運営に中心的な役割を果たしていらっしゃる中井桂司先生をお招きして、三重大学におけるPBLへの取り組み状況とTBLの現状についてお話いただきます。

本学医学部では、平成20年度開始予定の新カリキュラム策定のため、1月早々にワーキンググループが発足しました。その最重要課題の一つがPBL改革です。この講演会がカリキュラム改善への活発な議論の端緒となることを強く期待します。

PBLに関わるすべての教職員の皆さん、学生の皆さん、どうぞ奮ってご出席ください。



写真はStanford大学で行われているTBL
提供: 山岡章浩先生(九州大学)

問い合わせ先: 野田智洋(医学教育創造・推進室)

医学部内線電話: 22515 e-mail: nodat@kochi-u.ac.jp